



本年もよろしく

お願  
いし  
ます

## 大阪府立槻の木高等学校

### 挨拶

### 同窓会役員メンバーによる挨拶



会長  
西 真一郎

槻の木高校同窓会会長を務めております、一期生の西でございます。卒業後、同窓会会長という役目をお預かりしてから、気がつけば二十年が経ちました。当初は、これほど長くこの立場に身を置くことになるとは、正直なところ想像もしておりませんでした。

近年では、SNSなどを通じて校内の様子が発信されるようになり、在校生の姿を身近に感じられることを大変うれしく思っています。懸命に取り組む姿や、仲間と楽しそうに過ごす様子に、かつての自分たちを重ねながら、時代が変わってもなお槻の木の伝統が受け継がれていることを心強く感じています。

一方で、今年度は本校の入学者数が定員を下回る結果となりました。これは槻の木高校に限った話ではなく、他の公立高校でも同様の状況が見られ、今や「選ばれる学校」でなければならない時代に入ったのだと実感しています。

こうした状況を受け、同窓会としても、槻の木高校の魅力を高めるために何ができるのか、役員一同で議論を重ねているところです。

島上高校、高槻南高校の先輩方が築いてこられた歴史、そして私たち卒業生が受け継いできた伝統を、ここで途絶えさせるわけにはいきません。もちろん、学校現場や在校生の皆さんの努力が何より重要ですが、それに加えて、卒業生をはじめとする槻の木に関わる多くの方々の力が、これからますます必要になってくると考えています。ぜひ、ともに学校の未来のためにできることを、一歩ずつ形にしていければと思います。

とはいえ、私たち卒業生はまだ比較的若く、学校と関わる機会が限られているのも事実です。だからこそまずは、「槻の木を卒業すると、こんな大人になれるのだ」と胸を張って言える存在になること。そのために、それぞれの立場で社会の中で活躍していくことを心から願っています。今後とも、槻の木高校と同窓会への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

槻の木高校同窓会  
会長 西 真一郎

このたび、槻の木高等学校同窓会のLINE公式アカウントができました！  
同窓会の最新情報を定期的に配信していきますので、ぜひ登録をお願いします。  
同窓会HPのお知らせ欄、またはLINE公式で「槻の木」と検索し登録できます。



QRコードからも  
登録できます！

## 18期生「二十歳の集い」開催レポート（18期生：土口 暢大）

槻の木高校同窓会委員主催の「二十歳の集い」が2025年3月20日(木)に開催されました。二十歳の集いの準備にあたっては、参加者及び槻の木高校同窓会幹事会の皆様の多大なるご協力を賜り、無事に開催することができました。我々18期生は高校生活が始まるとともにコロナによる影響を受けて、授業や行事などの制限がありましたが、社会情勢もある程度落ち着きを取り戻し、二十歳の集いも問題なく開催できる環境となりました。このように開催できることは有難く思います。

今年の二十歳の集いの開催場所については、比較的アクセスの良い会場を選びたいという同窓会委員の意見から、JR大阪駅から徒歩約10分の場所に位置する「リストランテ・クロノス」様を選びました。開催までに多くの準備をする中で、本番はどのようになるか不安がありましたが、無事に二十歳の集いを開催できました。今回の二十歳の集いでは、100名以上の同級生と担任の先生方4名が参加し、それぞれの先生から直接お祝いのメッセージを頂きました。

二十歳の集いの企画として、ビンゴ大会を開催しました。スピーカー、モバイルバッテリー、ギフトカードなど様々な景品を用意していましたが、中でも1等の景品は「ディズニーペアチケット」であり、景品を当てたいと各々意気込んでいました。また、ビンゴ大会の後には思い出ムービーとビデオメッセージを鑑賞しました。思い出ムービーは18期の高校時代の写真を集めて作成した動画です。皆さんの懐かしい姿を思い出しながら大いに盛り上がりました。ビデオメッセージでは、今回参加できなかった先生から励ましの言葉を頂き、動画にまとめたものを視聴しました。先生の中には、我々が全く想像していなかった人生を歩まれている方もおられ、驚きながら見ていました。このビデオメッセージでは10人以上の先生方に撮影のご協力をいただきました。この場を借りて、撮影に協力いただいた先生方へ感謝申し上げたいと思います。

今回の同窓会では、ビンゴ大会やビデオメッセージに加えて、私から100名以上の参加者への記念品として各参加者の名前が入ったバトンを贈りました。皆さんの仲を生涯受け継いでいきたいという意味を込めて作成しました。バトン作成は2年間かかりましたが、良き思い出の品となったかと思えます。最後の集合写真では、参加者全員で各々のバトンを掲げて写真を撮りました。そしてこの集合写真を撮り終えて、「二十歳の集い」も閉会の時間となり幕を閉じました。

